

新型コロナウイルス感染症対策について

【患者様・受診者様への対応】

- ご来院いただく全ての方へ下記の間診を行い、当てはまる項目のある方につきましては、来院の日程の変更をお願いしております。
 - ・7日以内に風邪症状のあった方
 - ・14日以内に37.5度以上の発熱のあった方
 - ・強い倦怠感や息苦しさのある方
 - ・14日以内に新型コロナウイルス感染症の方やその疑いのある方と濃厚接触された方
 - ・特定の国を問わず、日本国外から帰国して14日以内の方やまたその方と濃厚接触された方
- 院内に入る際には、マスクの着用・検温と手指消毒をお願いしております。
- 肺機能検査など、一部感染症リスクの高い検査の実施を中止しております。

【新型コロナワクチンを接種された方へ】

- 健康診断の受診・2次検査受診の方は、血液検査への影響を考慮して、ワクチン接種から2週間程度経過してからの受診をお勧めしております。
 - 乳腺検査（マンモグラフィ・乳腺超音波検査）を受診される方は学会の指針に基づき、ワクチン接種から6週間程度経過してからの受診をお勧めしております。
- ※担当者よりワクチン接種について、お伺いすることがあります。ワクチン接種後でも、検査が行えないということではありません。

【環境整備】

- 外来患者様と健診受診者様の受付から待合、お会計までの動線を分けています。
- クリニック入口に除菌マットを設置し、院内へ入る一人一人のお足元の除菌にご協力いただいております。
- ロッカー使用後の除菌を徹底して行っております。
- 受付カウンターにクリアボードのパーテーションを設置し、更にフェイスガードを使用しております。
- 内視鏡検査における感染症対策としては、ゴーグル、ガウン、手袋などを医師・看護師が着用しており、手袋につきましては、検査ごとに取り替えています。
- 院内フロアの数カ所に消毒液を設置。館内の至る所にも消毒液が置いております。
- 空気清浄機を院内の数カ所に設置し、清潔な空気を保っております。

【医療従事者や事務職員】

- 全てのスタッフは毎日出勤時に検温をし、所属長による体調管理を徹底しております。
- 医師や看護師などの医療従事者は、診察や検査を実施する前後に手洗いや手指消毒をおこなっております。
- 事務職員もマスクの着用を徹底しており、パソコン、マウス等適宜消毒を行っております。

上記対策を行いながら、政府や自治体からの指針や発表を受け、随時対応致します。

また、皆様が安心してご来院いただけます様、お客様の安全を第一に考え、職員一同、衛生管理にしっかりと努めてまいります。